

MINATO CITY



首都直下地震等を見据え、災害に強いまちづくりを進めます！

令和4年8月29日
区長定例記者発表

首都直下地震の被害想定の見直し

令和4年5月25日

東京都防災会議は、約10年振りに首都直下地震などによる東京の被害想定を見直し



港区の被害想定

	前回想定(平成24年)	今回想定(令和4年)	
地震の想定	都心南部直下地震	東京湾北部地震	
死者	200人	127人	
負傷者	9,127人	5,274人	
建物被害全壊	2,150棟	782棟	
避難者	51,313人	58,408人	増加率
エレベーター閉じ込め	745台	1,357台	約82%
帰宅困難者	468,794人	531,372人	約13%

- ▶ 閉じ込めにつながり得るエレベーターのうち、約3割が共同住宅
- ▶ 帰宅困難者の数が多いため、情報提供など速やかな対応が必要

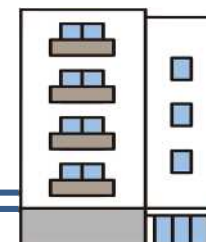
エレベーター閉じ込め対策を強化

32,340千円

より多くの共同住宅に安心・安全を

エレベーター用防災チェアの配付要件を廃止します
エレベーター閉じ込め対応の出張訓練を実施します

11月から
開始



エレベーター用防災チェアの配付

●配付要件を廃止

共同住宅内で防災組織を結成している

設置を希望する全ての共同住宅

●共同住宅の管理会社へ積極的に周知

東京都宅地建物取引業協会港区支部
全日本不動産協会東京都本部港支部

などに協力を依頼

エレベーター閉じ込め対応の出張訓練

保守事業者の指導のもと、普段利用しているエレベーターで、閉じ込められた場合を想定した訓練を実施



災害対応をデジタル化

5,445千円

VRを使って帰宅困難者対策本部開設を疑似体験！

災害時に本部をスムーズに開設できるように備えます

港区駅周辺滞留者対策推進協議会委員が、VR空間で本部開設までの過程をスマートフォンなどで見ることで、開設イメージを立体的にわかりやすく確認できる！

- 区内9つの港区駅周辺滞留者対策推進協議会本部のVR空間を構築
- 「港区滞留者対策協議会連絡アプリ」と連携し、協議会委員がいつでも確認できる

新型コロナワクチン集団接種会場で
使用した時のイメージ

